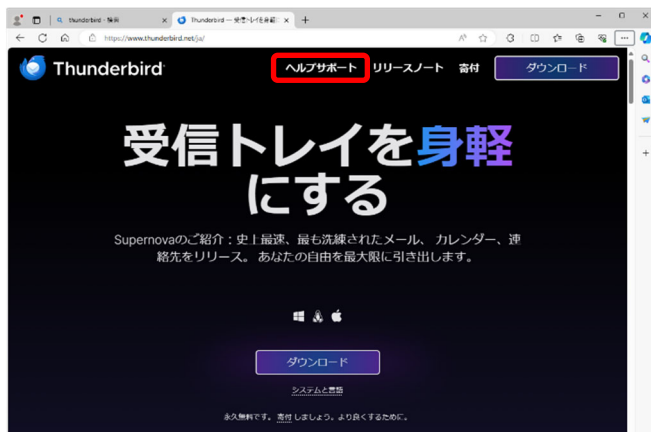


Thunderbird 設定手順

Thunderbird の導入に関しましては、下記ホームページ(ヘルプサポート)をご参照ください。

【Thunderbird 入手先】

<https://www.thunderbird.net/ja/>



Thunderbird のインストール終了後、設定を開始します。

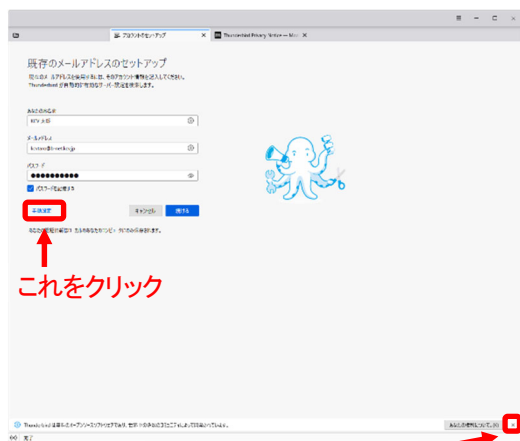
設定を始める前にケーブルインターネット b-net<登録内容のお知らせ>をご用意ください。

(1) Thunderbird の設定

設定は Thunderbird のインストール終了画面から続けて行います。



- ① [今すぐ Mozilla Thunderbird を起動(L)] にチェックが入っていることを確認し、**完了(F)** をクリックします。



✕ をクリックすると表示を消すことができます

② 必要事項を入力後、**手動設定**をクリックします。

[あなたのお名前]

ご自身の名前を入力します。ここで設定した名前は、相手がお客様からのメールを受信した際に送信者欄に表示されます。

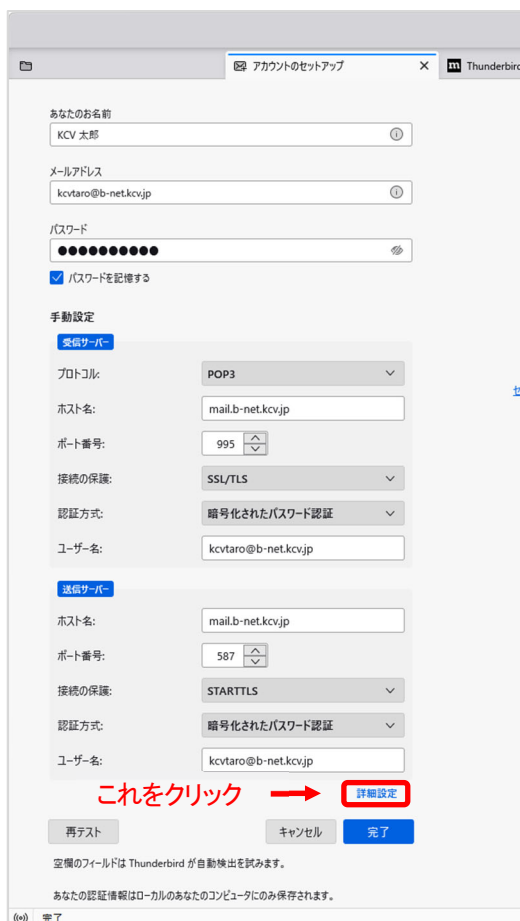
[メールアドレス]

ご自身のメールアドレスを入力します。
なお、メールアドレスは、すべて半角文字で入力してください。

[パスワード]

＜登録内容のお知らせ＞に記載されているパスワードを入力します。大文字、小文字を間違えないように入力してください。

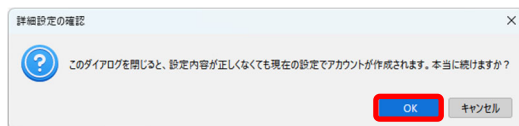
③ 必要事項を入力後、**詳細設定**をクリックします。



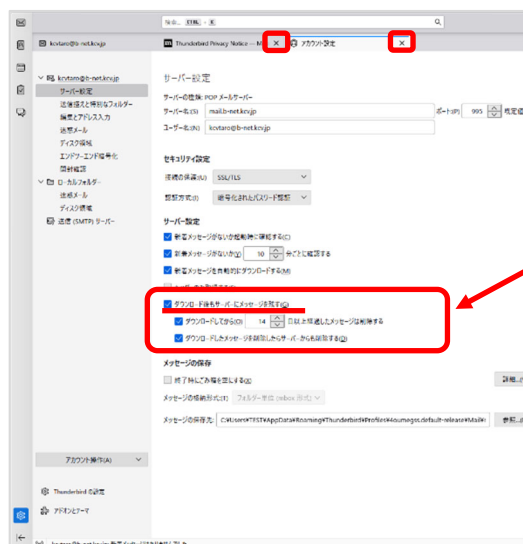
受信サーバー(IMAP)の場合	
プロトコル	IMAP
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	993
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス

受信サーバー(POP3)の場合	
プロトコル	POP3
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	995
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス

送信サーバー	
ホスト名	mail.b-net.kcv.jp
ポート番号	587
接続の保護	STARTTLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証
ユーザー名	ご自身のメールアドレス



- ④ [詳細設定の確認]画面が表示されます。
ここでは **OK** をクリックします。



- ⑤ [アカウント設定]画面が表示されます。

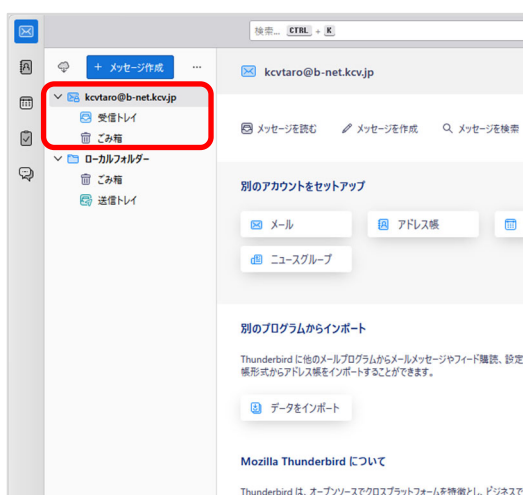
サーバー設定

ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」のチェックを外す（推奨設定）

設定が終わったら、タブの×をクリックします。

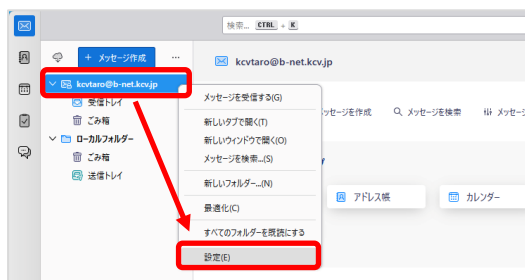


ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。

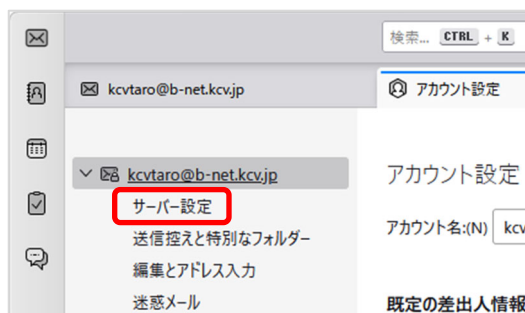


- ⑥ メールアドレスの下に[受信トレイ]や[ごみ箱]が表示されます。
エラー画面が表示されなければ設定完了です。

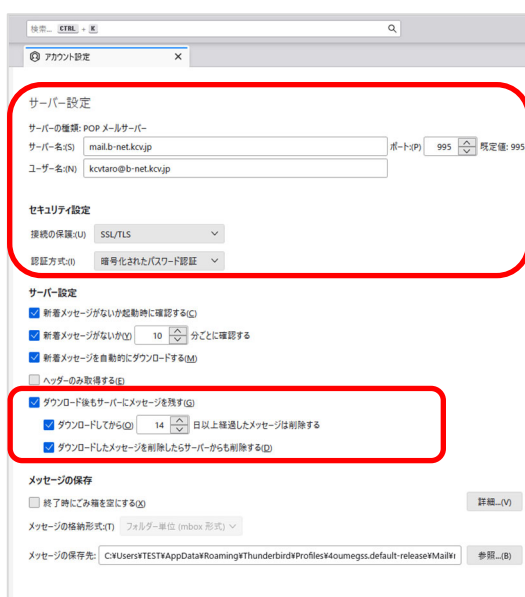
(2) Thunderbird の設定確認



- ① Thunderbird を起動します。
- ② 設定を確認または変更したいメールアドレスの上で右クリックし、表示されたメニューから[設定(E)]を選択します。



- ③ [アカウント設定]画面が表示されますので、[サーバー設定]をクリックします。



- ④ 設定を見直し、必要に応じて修正します。

サーバー設定

サーバーの種類: [IMAP/POP]メールサーバー

サーバー名	mail.b-net.kcv.jp
ポート	993(IMAP の場合) 995(POP の場合)
ユーザー名	ご自身のメールアドレス 例では、kcv tarto@b-net.kcv.jp

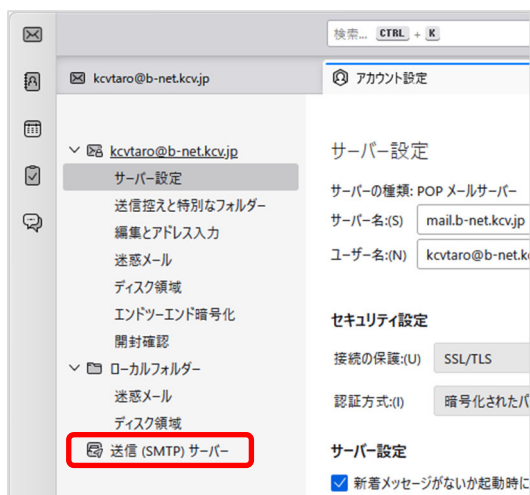
セキュリティ設定

接続の保護	SSL/TLS
認証方式	暗号化されたパスワード認証

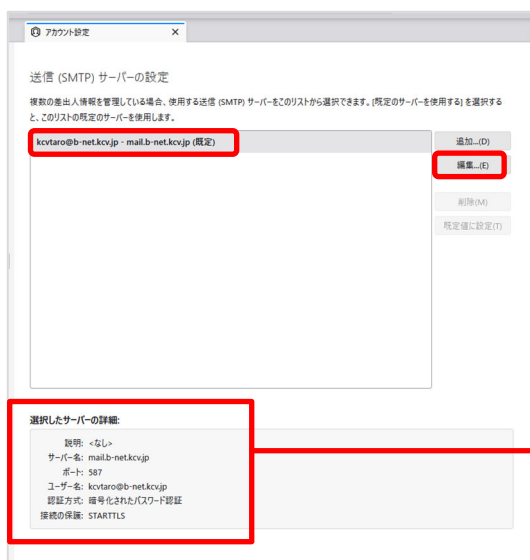
サーバー設定

「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」のチェックを外す（推奨設定）

ただし、Web メールと併用する場合、または複数の端末で同じメールアドレスを使用する場合は、「ダウンロード後もサーバーにメッセージを残す」、「ダウンロードしてから 14 日以上経過したメッセージは削除する」にチェックを入れてください。なお、「14 日以上」部分はご自身の使用環境に応じて変更してください。



⑤ [送信(SMTP)サーバー]をクリックします。



⑥ [xxxxx@b-net.kcv.jp - mail.b-net.kcv.jp (既定)]を選択し、[選択したサーバーの詳細]の内容を見直します。また、必要に応じて編集をクリックし修正します。

説明	<なし>
サーバー名	mail.b-net.kcv.jp
ポート	587
ユーザー名	ご自身のメールアドレス 例では、kcvtarob-net.kcv.jp
認証方式	暗号化されたパスワード認証
接続の保護	STARTTLS

⑦ [アカウント設定]タブの×をクリックし、確認または修正を終了します。